

## 【家庭教育支援チーム】

|              |  |
|--------------|--|
| チーム名<br>(呼称) | 春江地区家庭教育支援チーム  |
| 活動開始年度       | 平成 22 年度   |
| 活動拠点         | 春江中コミュニティセンター  |
| 活動範囲         | 坂井市春江地区全域  |
| 活動財源         | <input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業)<br><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業)<br><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 )<br><input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施<br><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施<br><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施<br>( )   |
| 組織体制         | <u>6 人</u><br>元教員 4人、元保育士 2人   |
| 具体的な活動内容     | <input type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input checked="" type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  |
|              | <b>【活動内容】</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の小学校4校で昼休みを利用して子ども教育相談、「子どもサロン」を実施</li> <li>・学校開放日を利用した保護者相談会</li> <li>・新年度就学する児童の保護者を対象にした「就学児健診時の教育懇談会」を実施</li> <li>・年二回の保護者対象に料理と教育相談の会「おしゃべりサロンスペシャル」を実施</li> <li>・月一回希望する保護者対象に教育相談、「おしゃべりサロン」を実施</li> <li>・月一回の春江町家庭教育支援チーム定例会の開催で活動報告、情報交換、企画</li> <li>・学期に一回開催する坂井市全体の定例会での活動報告と情報交換</li> <li>・広報誌の発行</li> </ul> |

|                              |   |
|------------------------------|---|
| <p><b>活動の成果</b></p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に出向いて活動する「子どもサロン」は、子どもたちや先生方にも広く受け入れられるようになり、子どもたちとの関わりを通して家庭教育や子育て支援につながってきている。</li> <li>・おしゃべりサロンスペシャル、就学児健康診断時の懇談会は、共通の不安や課題を持つ多くの保護者がお互いに情報交換し、家庭教育や子育てに対して前向きな意識を高める機会となっている。</li> <li>・おしゃべりサロンには支援員に直接相談を持ちかける保護者も出てきて家庭教育支援チームへの信頼が次第に高まっているように感じられる。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> |
| <p><b>活動において苦労した点や課題</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援チームの活動が保護者にあまり知られていなかったため、相談に来る人は少なかった。そのため、学校での子どもの悩み相談からはじめ、保護者への教育相談活動につなげていった。一方、チラシを配ったり支援員の教え子であり、保護者である人に参加を呼び掛けたりした。また、開催を土曜日の夜間にして保護者が参加しやすいように工夫したため教育相談会の参加者は次第に増え、家庭教育支援チームの活動も知られるようになってきた。</li> </ul>   |
| <p><b>今後の活動目標</b></p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への家庭教育相談は保護者への PR を強化したり、相談時間に融通をもたせたりして気軽に相談できる体制をさらに工夫していく。</li> <li>・いろいろな講座の開催と併せて家庭教育相談会を開く機会を増やすようにする。</li> </ul> <p>と連携して子どものサロンの訪問回数や保護者との懇談会の機会を増やしていく。</p>   |
| <p><b>問合せ先</b></p>           | <p>(部署・氏名等) 春江中コミュニティセンター 松浦 佐太雄<br/> (TEL) 0776-51-1104 (E-mail) syakai-haru@city.fukui-sakai.lg.jp</p>  |